2026年10月期（2026年4月11日～2026年10月10日）決算短信

2026年11月24日

ファンド名　iFreeETF JPXプライム150　　上場取引所　東証
コード番号　2017
連動対象指標　JPXプライム150指数（配当込み）
主要投資資産　株式
売買単位　1口
管理会社　大和アセットマネジメント株式会社　URL　https://www.daiwa-am.co.jp/
代表者名　（役職名）代表取締役社長　（氏名）佐野 径
問合せ先責任者　（役職名）ディスクロージャー部長　（氏名）川根 浩志　TEL 0120-106212

有価証券報告書提出予定日　2026年12月28日
分配金支払開始日　2026年11月18日

Ⅰ　ファンドの運用状況

１．2026年10月期の運用状況（2026年4月11日～2026年10月10日）

(1)資産内訳

（百万円未満切捨て）

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産（負債控除後）		合計(純資産)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年10月期	9,121	(96.5)	328	(3.5)	9,449	(100.0)
2026年 4月期	15,814	(98.2)	296	(1.8)	16,110	(100.0)

(2)設定･交換実績

	前計算期間末発行済口数(①)	設定口数(②)	交換口数(③)	当計算期間末発行済口数(① +②-③)
	千口	千口	千口	千口
2026年10月期	11,709	888	6,447	6,150
2026年 4月期	11,413	593	296	11,709

(3)基準価額

	総資産(①)	負債(②)	純資産(③(①-②))	1口当たり基準価額(③/当計算期間末発行済口数)
	百万円	百万円	百万円	円
2026年10月期	9,549	99	9,449	1,536.32
2026年 4月期	16,267	157	16,110	1,375.83

(4)分配金

	1口当たり分配金
	円
2026年10月期	14
2026年 4月期	11

(注)分配金は売買単位当たりの金額

２．会計方針の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更　無
② ①以外の変更　無

Ⅱ　財務諸表等

(1)【貸借対照表】

		第5期 2026年4月10日現在 金　額（円）	第6期 2026年10月10日現在 金　額（円）
資産の部			
流動資産			
コール・ローン		313,016,713	349,669,843
株式	※2	15,814,251,620	9,121,159,050
派生商品評価勘定		9,370,600	3,414,500
未収入金		3,641,700	－
未収配当金		127,636,955	75,423,187
未収利息		－	11,734
流動資産合計		16,267,917,588	9,549,678,314
資産合計		16,267,917,588	9,549,678,314
負債の部			
流動負債			
前受金		13,995,000	270,000
未払収益分配金		128,808,031	86,112,250
未払受託者報酬		1,654,200	1,306,614
未払委託者報酬		10,752,485	8,493,314
その他未払費用		1,934,682	3,759,755
流動負債合計		157,144,398	99,941,933
負債合計		157,144,398	99,941,933
純資産の部			
元本等			
元本	※1	11,709,821,000	6,150,875,000
剰余金			
期末剰余金又は期末欠損金（△）		4,400,952,190	3,298,861,381
（分配準備積立金）		7,512,009	5,633,888
元本等合計		16,110,773,190	9,449,736,381
純資産合計		16,110,773,190	9,449,736,381
負債純資産合計		16,267,917,588	9,549,678,314

⑵【損益及び剰余金計算書】

		第5期 自 2025年10月11日 至 2026年4月10日 金　額（円）	第6期 自 2026年4月11日 至 2026年10月10日 金　額（円）
営業収益			
受取配当金		146,492,276	95,492,327
受取利息		842,685	1,365,263
有価証券売買等損益		1,426,468,442	1,394,537,410
派生商品取引等損益		49,393,050	32,089,300
その他収益		9,101	20,881
営業収益合計		1,623,205,554	1,523,505,181
営業費用			
受託者報酬		1,654,200	1,306,614
委託者報酬		10,752,485	8,493,314
その他費用	※1	5,303,568	2,844,414
営業費用合計		17,710,253	12,644,342
営業利益又は営業損失（△）		1,605,495,301	1,510,860,839
経常利益又は経常損失（△）		1,605,495,301	1,510,860,839
当期純利益又は当期純損失（△）		1,605,495,301	1,510,860,839
期首剰余金又は期首欠損金（△）		2,807,448,054	4,400,952,190
剰余金増加額又は欠損金減少額		211,039,816	442,248,062
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額		211,039,816	442,248,062
剰余金減少額又は欠損金増加額		94,222,950	2,969,087,460
当期一部交換に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額		94,222,950	2,969,087,460
分配金	※2	128,808,031	86,112,250
期末剰余金又は期末欠損金（△）		4,400,952,190	3,298,861,381

⑶【注記表】

（重要な会計方針に係る事項に関する注記）

区分	第6期 自 2026年4月11日 至 2026年10月10日
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	株式 移動平均法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、金融商品取引所における最終相場（最終相場のないものについては、それに準ずる価額）、又は金融商品取引業者等から提示される気配相場に基づいて評価しております。 なお、適正な評価額を入手できなかった場合又は入手した評価額が時価と認定できない事由が認められた場合は、委託会社が忠実義務に基づいて合理的な事由をもって時価と認めた価額又は受託会社と協議のうえ両者が合理的事由をもって時価と認めた価額で評価しております。
2. デリバティブ取引の評価基準及び評価方法	先物取引 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、原則として、計算日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場によっております。
3. 収益及び費用の計上基準	受取配当金 原則として、配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。

（貸借対照表に関する注記）

区分	第5期 2026年4月10日現在	第6期 2026年10月10日現在
1. ※1 期首元本額	11,413,121,000円	11,709,821,000円
期中追加設定元本額	593,560,000円	888,745,000円
期中一部交換元本額	296,860,000円	6,447,691,000円
2. 計算期間末日における受益権の総数	11,709,821口	6,150,875口
3. ※2 差入委託証拠金代用有価証券	先物取引に係る差入委託証拠金代用有価証券として以下のとおり差入を行っております。 株式　357,381,000円	先物取引に係る差入委託証拠金代用有価証券として以下のとおり差入を行っております。 株式　412,728,200円

（損益及び剰余金計算書に関する注記）

区分	第5期 自 2025年10月11日 至 2026年4月10日	第6期 自 2026年4月11日 至 2026年10月10日
1. ※1 その他費用	主に、対象指数の商標の使用料及び分配金の支払い事務にかかる諸費用であります。	主に、対象指数の商標の使用料であります。
2. ※2 分配金の計算過程	当計算期間中に計上した受取配当金、配当株式、受取利息及びその他収益金から支払利息を控除した当期配当等収益額（147,344,062円）及び分配準備積立金(6,686,231円)の合計額から、経費(17,710,253円)を控除して計算される分配対象額は136,320,040円（100口当たり1,164円）であり、うち128,808,031円（100口当たり1,100円）を分配金額としております。	当計算期間中に計上した受取配当金、配当株式、受取利息及びその他収益金から支払利息を控除した当期配当等収益額（96,878,471円）及び分配準備積立金(7,512,009円)の合計額から、経費(12,644,342円)を控除して計算される分配対象額は91,746,138円（100口当たり1,491円）であり、うち86,112,250円（100口当たり1,400円）を分配金額としております。

（金融商品に関する注記）

Ⅰ 金融商品の状況に関する事項

区分	第6期 自 2026年4月11日 至 2026年10月10日
1. 金融商品に対する取組方針	当ファンドは、「投資信託及び投資法人に関する法律」第2条第4項に定める証券投資信託であり、投資信託約款に規定する「運用の基本方針」に従っております。
2. 金融商品の内容及びリスク	当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、デリバティブ取引、金銭債権及び金銭債務等であり、その詳細をデリバティブ取引に関する注記及び附属明細表に記載しております。 これらの金融商品は、価格変動リスク等の市場リスク、信用リスクおよび流動性リスクに晒されております。 信託財産の効率的な運用に資することを目的として、投資信託約款に従ってデリバティブ取引を利用しております。
3. 金融商品に係るリスク管理体制	複数の部署と会議体が連携する組織的な体制によりリスク管理を行っております。信託財産全体としてのリスク管理を金融商品、リスクの種類毎に行っております。
4. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価の算定においては、一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等に拠った場合、当該価額が異なることもあります。 デリバティブ取引に関する契約額等については、その金額自体がデリバティブ取引に係る市場リスクを示すものではありません。

Ⅱ 金融商品の時価等に関する事項

区分	第6期 2026年10月10日現在
1. 金融商品の時価及び貸借対照表計上額との差額	金融商品はすべて時価で計上されているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。
2. 金融商品の時価の算定方法	(1)有価証券 重要な会計方針に係る事項に関する注記に記載しております。 (2)デリバティブ取引 デリバティブ取引に関する注記に記載しております。 (3)コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務等 これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額を時価としております。

(有価証券に関する注記)

売買目的有価証券

種類	第5期 2026年4月10日現在	第6期 2026年10月10日現在
	当計算期間の損益に含まれた評価差額（円）	当計算期間の損益に含まれた評価差額（円）
株式	1,413,482,520	725,347,412
合計	1,413,482,520	725,347,412

(デリバティブ取引に関する注記)

ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

株式関連

種類	第5期 2026年4月10日現在				第6期 2026年10月10日現在			
	契約額等	うち1年超	時価	評価損益	契約額等	うち1年超	時価	評価損益
	(円)		(円)	(円)	(円)		(円)	(円)
市場取引								
株価指数先物取引								
買建	289,985,000	－	299,360,000	9,375,000	408,830,000	－	412,250,000	3,420,000
合計	289,985,000	－	299,360,000	9,375,000	408,830,000	－	412,250,000	3,420,000

(注) 1. 時価の算定方法
株価指数先物取引の時価については、以下のように評価しております。
原則として計算期間末日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しております。このような時価が発表されていない場合には、計算期間末日に最も近い最終相場や気配値等、原則に準ずる方法で評価しております。

2. 株価指数先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。

3. 契約額等には手数料相当額を含んでおりません。
4. 契約額等及び時価の合計欄の金額は、各々の合計金額であります。

（関連当事者との取引に関する注記）

第6期 自 2026年4月11日 至 2026年10月10日
市場価格その他当該取引に係る価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はありません。

（1口当たり情報）

	第5期 2026年4月10日現在	第6期 2026年10月10日現在
1口当たり純資産額 （100口当たり純資産額）	1,375.83円 （137,583円）	1,536.32円 （153,632円）